



海星だより

広島県立大崎海星高等学校 第6号 平成27年10月

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

2年生インターンシップ(10月26日~29日)

10月26日(月)から29日(木)まで、大崎海星高校の2年生18人全員が、総合的な学習の時間「リサーチII」の学習の一環としてインターンシップ(就業体験)を行いました。



HondaCars竹原



竹原市役所



マスコット写真館



豊寿園



豊浜中学校



保育所ひかり園



大崎荘



東野小学校



大田整形外科・おおた内科



洋菓子工房
フレッシュール



正島歯科



TUTAYA竹原店



大崎郵便局



小さなレストラン メゾン

大崎海星高校では2年生が毎年インターンシップを行います。目的は社会人・職業人として必要な態度・マナーや心構えを身につけるため、また知識・技術を体験的に学び、勤労観・職業観を身につけるためです。今年度は18人が14の事業所に行き、教室では得ることのできない体験をしました。

進路ガイダンス(10月9日)

10月9日(金)に一・二年生を対象とした進路ガイダンスを行いました。まず前半に生徒全員が面接についての講座を受講し、後半は16のブースに分かれての職業別ガイダンスが行われました。ガイダンスでは県内の大学・専門学校からたくさんの方が大崎海星高校に来られました。生徒にはそれぞれが興味のある分野のお話をさせていただきました。



「造船の島のアイディアソン」に参加しました(10月17日~18日)

10月17日(土)・18日(日)に、大崎上島町商工会主催の「造船の島のアイディアソン」に大崎海星高校一年生の岡本彩夏さん・久保岡さん、二年生の白井君・蒔田さんが参加しました。アイディアソンとは「ある特定のテーマについて多様性のあるメンバーが集まり、対話や議論を通じて、新たなアイデア創出やアクションプランの構築などを短期間で行うイベント」です。大崎海星高校の生徒4人は大学生たちとチームを組み、初日は実際に島内の造船所を巡り「造船業が子どものなりたい職業ナンバー1になるにはどうしたら良いか」などのテーマを持って視察を行いました。二日目は大崎産業会館において審査員や来場者を前にしてプレゼンテーションを行いました。



福祉体験(10月27日~28日)

10月27日(火)・28日(水)に一年生全員が福祉体験に行きました。大崎上島の福祉の現状を理解し、課題発見・解決することを目的として、島内にある特別養護老人ホーム大崎荘・大崎美浜荘、介護老人保健施設みゆきへそれぞれ3グループに分かれて、二日間入浴介助や食事介助など体験をしました。



高校生による中山間地域わくわく事業中間報告会(10月24日)

10月24日(土)に県庁自治会館で開催された「高校生による中山間地域わくわく事業中間報告会」に二年生の生徒5人が参加しました。大崎海星高校の生徒は自分たちのプランをプレゼンテーションしたり、各学校の取組の発表を聞いたりしました。大崎海星高校では地域学習「大崎上島学」の教育内容づくりを生徒が主体的に進めています。参加した生徒の感想「それぞれの地域の特性を活かしたプランを参考にして、大崎海星高校の取組にも活かせるようにしたい」



部活動報告

◇陸上競技部 10月25日(日)に行われた第四回高校生記録会(於びんご運動公園)に一年生の山根さん、二年生の末田君・白井君が参加しました。
◇ソーラン部 10月18日(日)に開催された大崎荘まつりに参加しました。踊りの披露に加え、ボランティアスタッフとして祭を盛り上げました。

